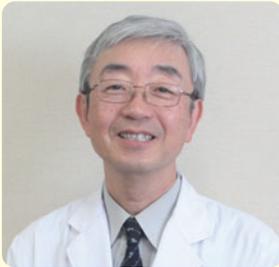


小児科

三重病院小児科の井口光正副院長が3月をもちまして退職されます。
長い間ありがとうございました。



小児慢性病棟と25年

三重病院 小児科 井口光正

1976年医学部を卒業した年に、三重病院に小児病棟が開設され、2回併せて25年間小児慢性病棟に勤務しました。その間に道路は中勢バイパスと10号線、建物は丸屋根の南棟(5病棟)、外来管理治療棟と入院中央棟が完成しオール電化となりました。

開設当初は、県内ばかりでなく近隣の府県より紹介された重症難治性喘息のこどもたちが多数入院しており、一緒にキャンプや山登りをして楽しく過ごした日々を懐かしく想います。喘息の病態の解明と治療の工夫によって喘息発作が外来にてコントロールされて入院患者さんが少なくなっていたことは貴重な体験でした。

その空室を埋めるように、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、肥満症、2型糖尿病、不登校、

心身症、摂食障害などのこどもたちが入院してきました。平成29年に隣接して県の「こども心身発達医療センター(仮称)」の開設が予定されており、これからも小児慢性病棟に入院してくるこどもたちは変わってゆくことが予想されます。

今後三重病院に通院されている患者さんをはじめ、緑ヶ丘特別支援学校、ご紹介していただく先生方、職員をはじめ関係する方々のご理解とご支援をいただき、この病棟を活用していただくことを望んでいます。

ここで、いろいろな事を学ばせていただき楽しい時間を過ごさせていただいたことに感謝しています。小児慢性病棟のこどもたちが元気に社会へ復帰することを願い退任の挨拶とさせていただきます。



3月の糖尿病教室は、お休みにさせていただきます。

これまではCTという検査を用いての方法しか確立していませんでしたが、放射線を使わない新しい検査が大人向けに開発されてきました。その検査機器を使用し、子どもにも用いてみようという試みを行います。検査に10分程度時間を要しますので、この内臓脂肪のブースのみ予約制とさせていただきます。

参加費は一切かかりません。“最近うちの子ちょっと体重増えてきちゃったかな?”、“ゲームばかりしてるなあ…”、“おやつどういものがいいのだろう?”、“といったお悩みを持ったみなさん、3月20日ぜひ当院に足を運んでください。

詳しいことにつきましては、遠慮なくお問い合わせ(右➡)ください。

(小児科 貝沼 圭吾)

先着
100名

国立病院機構 三重病院 市民公開講座

入場無料

こども健康講座

講演会 (14:00~14:45)

『生活スタイルを見直そう』

演者: 貝沼圭吾(小児科)

『こどものメタボにご注意を』

演者: 菅 秀

(三重病院 小児科医長)

体験ブース (14:45~16:30)

- 身体測定してみよう
- どんなおやつがいいのか
- みんなで運動しよう
- 血糖値を測ってみよう
(10~15歳で要事前申し込み)
- 内臓脂肪を測ってみよう
(放射線被曝のない新検査)

日時 / 3月20日(祝)

13:30受付開始

場所 / 三重病院

中央棟大会議室



お問い合わせ・お申込み

三重病院 管理課
担当 / 後藤・橋村

Tel.059-232-2531
<http://www.hosp.go.jp/~mieh/>